



# TOSE TIMES

# 46<sup>th</sup> interim

第46期

2025年8月期 中間株主通信

(2024年9月1日~2025年2月28日)

スタンダード 4728

## 株主の皆様へ



代表取締役会長 兼 CEO  
齋藤 茂

代表取締役社長 兼 COO  
渡辺 康人

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025年8月期の中間連結会計期間における経営環境は、アメリカの通商政策の変化やウクライナ・中東情勢に起因する地政学リスクなど不透明感が残る一方、国内では雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。ゲーム業界においても、任天堂株式会社の後継機種「Nintendo Switch 2」が本年6月に発売されることからの発表があったことから、市場の期待が大きく高まっています。今後は対応ソフトウェアの開発需要の増加が見込まれ、ゲーム市場は引き続き堅調に成長していくことが予想されます。

こうした状況のもと、当社グループは、主軸の家庭用ゲームソフトの企画・開発のさらなる拡大に

努めると同時に、ゲーム以外のデジタルコンテンツの企画や開発サービスなどの、非ゲームフィールドの開拓にも力を注いでおります。当中間連結会計期間の業績は、売上高が前年同期に比べ大きく伸長し、各段階利益において黒字転換し、成長軌道への早期復帰を想定以上のペースで進めることができました。

セグメント別の状況については、裏面のご説明の通り、当連結会計年度より「ゲーム事業」と「その他事業」で構成される新たな報告セグメントを採用しております。主力のゲーム事業では、スマートフォンゲーム市場で競争が厳しい状況が続いていることから、新規開発のご依頼については現在家庭用ゲーム機向けのを優先して対応しております。当中間連結会計期間においては、家庭用ゲーム機・PC関連の複数の大型開発プロジェクトで稼働が高い状態が継続しており、なかにはクライアントからの追加発注で開発ボリュームが期初の想定を超えて推移しているものも出ております。ほかにも海外の大手ゲーム会社との試作開発プロジェクトなど、新しい開発プロジェクトも複数進行いたしました。

その他事業については、SI事業において教育関連分野のコンテンツ開発プロジェクトが寄与し、安定した収益基盤のひとつである家庭用カラオケ

楽曲配信事業も堅調に推移しました。当連結会計年度からその他事業に移管した非ゲームコンテンツに関しては、新しい取引の獲得に向けて多様な業種への企画提案に取り組んでおり、うち一部では技術検証を含む試作プロジェクトに進んでおります。

以上のことからゲーム事業・その他事業ともに前年同期に比べ増収増益で上期を折り返しました。特にゲーム事業において好調な中間業績を踏まえ、左下表の通り、売上・営業利益・経常利益の通期予想を上方修正いたしました。一方で、当社が長岡京市に有する長岡京トーセビルの建て替えを計画しており、既存の建物の解体と所有する土地の一部売却に際し、当連結会計年度には土地の売却収入に先んじて関連費用が特別損失として発生いたします。そのため親会社株主に帰属する当期純利益は下方修正しております。なお、2026年8月期には土地の売却収入を計上する予定です。

当社グループが成長していくうえでの、最も重要な原動力のひとつである、人的資本の拡大とその効率最大化を目指す取り組みも推進しております。従業員のエンゲージメント向上を軸に、3年連続となるベースアップや、マネジメント層を対象とした職場環境改善に関する研修など、様々な施策を実施しております。創作意欲にあふれる開発人財が、よりクリエイティブな活動に集中できるよう、AI等の技術を積極的に活用し、業務改善にも注力しております。

引き続き、資本効率を重視し企業価値の向上に取り組んでまいりますので、株主の皆様にはご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 業績ハイライト

売上高

3,154 百万円



営業利益

319 百万円



親会社株主に帰属する当期(中間)純利益

94 百万円



## セグメント別の業績

ゲーム事業

売上高 2,783 百万円



その他事業

売上高 370 百万円



※2024年8月期も新しい報告セグメントに組み替えています。

## 2025年8月期通期業績予想の修正について

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	5,600	280	260	160	21.11
今回発表予想(B)	6,000	420	415	80	10.55
増減額(B-A)	400	140	155	▲80	
増減率(%)	7.1	50.0	59.6	▲50.0	
(ご参考) 前期実績(2024年8月期)	4,615	▲522	▲501	▲260	▲34.42

## 配当金について

2025年8月期 配当金(1株)

中間配当金 12.5円 予想) 期末配当金 12.5円 予想) 年間配当金 25.0円 予想)

12.5円

12.5円

25.0円

企業体質の強化と新たなビジネス分野への積極的な事業展開に備えるために内部留保資金の充実を図りつつ、株主の皆様に対し安定的な配当を維持していくことを基本方針としております。



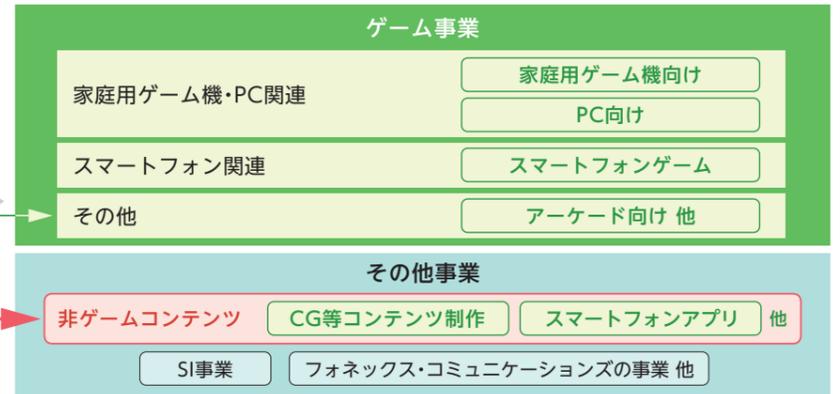
セグメント変更に関するお知らせ

テクノロジーの発展を背景にデジタルエンタテインメントが多様化した現在、人々を豊かにするコンテンツやソリューションはゲームソフト以外の領域にも大きく広がっています。このような事業環境を捉え、今後、ゲームソフト以外の様々な領域での事業展開に、より一層注力していきたいと考えていることから、経営管理区分の見直しを行いました。

これまでの報告セグメント



2025年8月期からの報告セグメント



POINT

家庭用ゲーム機やスマートフォン向けの一般的なゲームソフトの開発を対象とした事業活動と、それ以外の多様なコンテンツ(非ゲームコンテンツ)を対象とした事業活動を、従来まとめて「デジタルエンタテインメント事業」として管理していましたが、分けて管理することとしました。非ゲームコンテンツを対象とする事業活動を切り出して「その他事業」に移管し、「ゲーム事業」と「その他事業」の2つのセグメントで管理してまいります。非ゲームコンテンツに係る収益が拡大し重要性が増してきた場合には、新たな個別セグメントとして管理することも検討してまいります。

非ゲームコンテンツとは

家庭用ゲーム機やスマートフォンで遊ぶ一般的なゲームソフトとは異なる、スマートフォンアプリやウェブサイトなどの多種多様なデジタルコンテンツの開発、またそれらコンテンツを介したソリューションサービスに取り組んでいます。

Case 1 IP (知的財産) を活用したコンテンツ開発

●IPのマルチメディア展開



●スポーツ、芸能、音楽などのファンコミュニケーションをサポートする専用アプリ等のコンテンツ制作。



Case 2 教育関連のコンテンツ開発



開発タイトルのご紹介

テイルズ オブ グレイセス エフ リマスター

Tales of Graces™ f Remastered

2010年に発売された「テイルズ オブ グレイセス エフ」が、美しく・遊びやすくなって再登場！

株式会社バンダイナムコエンターテインメント様  
2025年1月16日発売  
対応機種: PlayStation®5、PlayStation®4、Xbox series X/S、Xbox One、Nintendo Switch™、Steam®  
※Steam®版は2025年1月17日発売



当社開発者からのコメント

「徹底した予測・検証・検討が、スムーズな開発の決め手」

本タイトルの開発は、当初のスケジュールよりも前倒しで進行でき、品質チェックに十分な時間を割くことができました。リマスタータイトル特有の課題として、オリジナルデータに一部欠損がある、現行の開発ツールで想定通りにデータが変換できないなどがありますが、開発プロジェクトの前半において、しっかりと時間をかけて課題やリスクを洗い出しそれらの対策について検討しました。またご依頼元であるバンダイナムコエンターテインメント様と綿密にコミュニケーションをとらせていただき、開発の進め方についてご理解・ご協力をいただいたことで、最適なプロジェクトマネジメントを実現できたと考えております。



Tales of Graces™ f Remastered & ©Bandai Namco Entertainment Inc. ©いのまたむつみ

- Features 1 グラフィックの進化  
精細かつ鮮やかにグラフィックが向上。Steam版では最大4Kに対応！
- Features 2 遊びやすさの向上  
オートセーブや各種スキップ機能の追加で、より快適なプレイ体験へ！

市場評価 ※2025年3月末時点

Amazon 4.5 ★★★★★

Steam® 非常に好評

株主メモ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで	〒540-8639
定時株主総会	毎年11月下旬	同事務取扱場所
配当の基準日	期末配当 毎年8月31日 中間配当 毎年2月末日	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告とし、当社ウェブサイト (https://www.tose.co.jp/) に掲載いたします。電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
単元株式数	100株	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~7:00 (土・日・祝日および12/31~1/3を除く)
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場	電話照会先
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。